

申請者	愛媛県、松山市					初回採択回	令和7年度第1回募集
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	367,622千円 (113,593千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	- 外国人の受入体制の整備、充実や地域との共生推進に取り組むことで、「外国人から選ばれる愛媛」を実現し人手不足を解消するとともに、企業の中核となる高度人材の採用支援等により、更なる経済成長につなげる。 - 松山空港の体制整備を図ることで、国際線の増便、海外との交流を促進し、更なる外国人を呼び込む相乗効果を生み出す。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 慢性的な人手不足を補い、地域経済の活性化を図るため、外国人から選ばれる地域づくり、企業の受入環境の改善等に取り組む。					目指すべき3つのビジョン 就労環境の充実による「働く場として魅力ある愛媛県」の実現 外国人材も一人の県民として安心・安全に生活できる共生社会づくり 東予・中予・南予それぞれの地域特性や産業特性に応じた人材受入れの推進 外国人材から信頼され選ばれ続ける愛媛県の実現	
	【R8年度事業 経費内訳】 - 外国人材受入れ・定着に係る企業向け相談窓口の設置（委託料）14,154千円 - 受入環境の整備・改善に取り組む企業等に対する補助（補助金）13,200千円 - 帯同家族を含む在留外国人向けのオンライン日本語学習システムの運用（委託料）13,000千円 - アジアでの日本就職希望者向けの採用イベントの開催、プロモーション等の実施（委託料）6,654千円 - インドネシア・インドにおける企業と高度人材のマッチング支援（委託料等）45,028千円 - 松山空港地上支援業務外国人材活用推進のための専門教育の実施（負担金）958千円						
主なKPI	①県内企業で雇用されている外国人労働者数（+8,200人） ②雇用者報酬及び企業所得の県内総額（+634,564百万円） ③特定技能2号で県内に在留する外国人材の数（+309人） ④在留資格「技術・人文知識・国際業務」を有する県内外国人数（+649人） ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値					URL	https://www.pref.ehime.jp/page/50114.html
※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL							